障がい児サポート　根っこの広場だより　～もみじの家～
令和５年９月１日発行　No.６

ねっこだより

～夏祭りがありました～

夏祭りに向けての取り組み

　こどもたちと一緒にお店の看板とちょうちんを作りました。こどもたちのスタンピングや描画で、看板が華やかになりました。自分が描いたり作ったりしたものが飾られると、嬉しい気持ちがあふれるこどもたちです。

ポンポンポン
スタンピング♪

当日の様子８月１９日（土）（あかいわ児童発達支援センター　夏祭り）

　親子で楽しそうに笑い合ったり、友だちを見つけて嬉しそうにしたり、エビカニクス音頭を踊ったりなど、いつもとはまた違う姿を見られて、私たちも嬉しく感じました。サックスコンサートでは、演奏曲が流れると「この曲知ってる！」と嬉しそうに耳を傾ける姿が見られました。

素敵な音色に
自然と集中しています

来年も開催予定です。ぜひご参加ください。

～9月予定～

９日（土）　親子療育
　　個別懇談
　　～１５日（金）
１１日（月）　避難訓練

～10月予定～

１９日（木）　避難訓練
２８日（土）　親子療育

～おねがい～

・サービス提供時間は９時から１５時です。時間内でのお迎えにご協力ください。
　時間を過ぎるようであれば、連絡をお願いします。

のぞいてみよう　もみじの家

ホームページ

https://momijinoie.okayamakodomokyoukai.jp/wp-admin/

～ふき絵～

水で溶いた絵の具に息を吹きかけ、できあがる形を楽しめます。

強く吹くと飛び散り、弱く吹くと伸びるなど、変幻自在な水の様子を味わうことができます。息を吹く力を付けることは、呼気から腹筋を鍛えることができます。また、青や赤など複数の絵の具を使うことで、混ざりあって色が変わる様子も楽しむことができます。「この色が混ざったらどうなるんだろう」など、こどもたちが想像をふくらませながら取り組んでいました。

どのように吹いたら、花火や流れ星のような模様ができあがるのか考えることでも、こどもの想像力が養われることが期待できます。

～氷をさわったよ～

氷をみんなで触って、感触あそびを楽しみました。

「あったかい？つめたい？」「かたい？やわらかい？」氷の表面は「つるつる？ざらざら？」持ってみたら「重い？軽い？」「思ったより重かった！」「つるつるすべって持てんー」「氷って重ねれるん？」と、子どもたちからたくさんの発見がありました！

「氷の中に泡がたくさんあるね。」「なんだろう？」「覗きこんだら大きくうつったよ。」「ずっと触っていたら溶けてきた」「水になった」身近にあるわくわくする体験を積み重ねながら、言葉と感覚がつながって知識が深まったり、興味が広がったりしていけばいいなと願っています。